令和９年度

学生募集要項

（２次募集）

看護学研究科
博士課程（前期）
看護学専攻
博士課程（後期）
看護学専攻

大分県立看護科学大学大学院
Oita University of Nursing and Health Sciences, Graduate School

目　　次

○　博士課程（前期）

Ⅰ　入学者選抜要項

1　アドミッション・ポリシー：入学者の受け入れ方針 …… 1
2　専攻名・専攻領域・募集人員 …… 2
3　研究者養成と実践者養成 …… 2
4　社会人の就学に関する特別措置 …… 2
5　保健師の国家試験受験資格の取得 …… 2
6　厚生労働省が指定する特定行為研修の修了認定及びＮＰ認定試験の受験資格の取得 …… 2
7　日本看護協会認定看護管理者の受験資格の取得 …… 2
8　出願資格 …… 3
　　個別の出願資格認定 …… 4
9　事前相談 …… 5
10　出願手続 …… 5
11　選抜方法 …… 8
12　合格発表 …… 10
13　個人成績の開示 …… 10

Ⅱ　入学手続、初年度納付金

1　入学手続 …… 11
2　初年度納付金 …… 12

○　博士課程（後期）

Ⅰ　入学者選抜要項

1　アドミッション・ポリシー …… 13
2　専攻名・募集人員 …… 13
3　出願資格 …… 13
4　社会人の就学に関する特別措置 …… 14
5　事前相談 …… 14
6　出願手続 …… 14
7　選抜方法 …… 17
8　合格発表 …… 18
9　個人成績の開示 …… 19

Ⅱ　入学手続、初年度納付金

1　入学手続 …… 20
2　初年度納付金 …… 21

○　各専攻の修了要件

Ⅰ　看護学研究科看護学専攻　博士課程（前期）の修了要件 …… 22
Ⅱ　看護学研究科看護学専攻　博士課程（後期）の修了要件 …… 26
（各専攻の概要については本学ホームページを参照してください。https : //www.oita-nhs.ac.jp/）

○　その他

試験会場略図 …… 27
交通アクセス …… 28

○　出願書類等

博士課程（前期）

〈修士課程〉

○　博士課程（前期）

Ⅰ　入学者選抜要項

1　アドミッション・ポリシー：入学者の受け入れ方針

大分県立看護科学大学大学院アドミッション・ポリシー

本大学院では、より高度で専門的な看護学及びその周辺領域の科学を保健･医療･福祉の視野から捉え、追求することを通し、看護学ならびに周辺領域の教育者･研究者、及び高度な知識と広い見識をもって社会に貢献できる看護の専門職を育てることを目指す。このために、以下のような入学者を求め、コース別にアドミッション･ポリシーを定める。

1.保健・医療・福祉を発展させる意欲をもった人
2.保健・医療・福祉に関する知識と思考力をもった人
3.論理的な表現力をもってコミュニケーションを行うことのできる人

１研究者養成：アドミッション・ポリシー

看護学専攻のうち本コースでは、博士課程（後期）への進学を念頭に看護学の研究を行う研究者を育成することを目的とする。このために、次のような人材を求め、アドミッション・ポリシーを定める。

1.看護学に対する探求心をもち、主体的・自律的に学ぶ力のある人
2.看護学および関連領域の基礎学力を有し、特に研究論文を批判的に読み解く力、論理的に思考しデータを分析する力、研究の遂行と成果のまとめに必要なコミュニケーション能力と表現力を有する人
3.将来、教育・研究を志望し、保健・医療・福祉分野を学術的に発展させる意欲のある人

２実践者養成コース共通：アドミッション・ポリシー

実践者養成コースでは次のような人材を求め、コース別にアドミッション・ポリシーを定める。

1.看護学の基盤を有し、優れたコミュニケーション能力、高度な専門的実践能力と問題解決能力を身に付けようとする意志と探求心をもつ人
2.幅広い視野をもち、社会に目を向け、保健医療福祉分野の発展・改革のための研究能力を身につけたい人

実践者養成　ＮＰコース

ＮＰ（診療看護師）は、「患者のＱＯＬ向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき一定レベルの診療を行うことができる看護師」（一般社団法人日本ＮＰ教育大学院協議会）である。

ＮＰコースでは、プライマリ領域のＮＰを養成する。実践者養成コース共通のアドミッション・ポリシーに加え、次のような人材を求める。

1.看護職としての高い資質と倫理観を持ち、病む人やその家族のＱＯＬ向上のための思考ができる人
2.看護実践の科学的な根拠を探究し、自己研鑽しつづける意志と学習意欲をもつ人
3.協調性と自律性をもち、チーム医療の中で看護実践できる人間関係能力をもつ人
4.プライマリ・ケア領域での医療に貢献する意志がある人

地域枠では、ＮＰコースアドミッション・ポリシーに加え、次のような人材を求める。

1. 大分県の医療に貢献する意志がある人

実践者養成　広域看護学コース

保健師は地域社会の健康づくりのパートナーとして、人びとと協働して地域社会全体の健康課題を解決し、人びとのＱＯＬを向上させていく活動を担う使命があり、科学的根拠に基づいて実践する能力が求められる。広域看護学コースでは、高度な判断力と実践力をもつ自律した保健師を育てることをめざして、実践者養成コース共通のアドミッション・ポリシーに加え、次のような人材を求める。

1.人びとの生命と暮らしを守るため、地域をアセスメントし、課題を発見、改革に結び付けたい人
2.保健領域における高度な知識や技術を身につけ、研究開発能力を身につけたい人

実践者養成　看護管理・リカレントコース

臨床や地域で活動する看護職の学び直しと研究および看護管理の能力の育成を支援するコースであり、実践者養成コース共通のアドミッション・ポリシーに加え、次のような人材を求める。

1.看護職としての学び直しや研究および看護管理能力の向上に意欲のある人
2.学び直しの成果や、研究および看護管理の能力を通して、将来、高度医療専門職業人として、保健・医療・福祉分野への社会的発展に貢献する意欲のある人

2　専攻名・専攻領域・募集人員

研究科名	課程名	専攻名	専　攻　領　域		募集人員
看護学研究科	博士課程(前期)	看護学専攻	研究者養成		3名
			実践者養成	ＮＰコース	4名 （うち3名は地域枠を含む）
				広域看護学コース	4名
				看護管理・リカレントコース	1名

※　看護学専攻（研究者養成）は、博士課程（前期）から博士課程（後期）への進学ができます。進学に際して、英語の基礎学力要件を満たし、修士論文の中間審査および口頭試問に合格しなければなりません。看護学専攻（実践者養成）は博士課程（前期）のみを対象とした課程ですので進学ができません。博士課程（後期）への入学を希望する場合には博士課程（後期）の入学試験を受験する必要があります。

3　研究者養成と実践者養成

本大学院の看護学専攻は、研究者養成と実践者養成に分かれています。実践者養成は、ＮＰ（Nurse Practitioner：ナースプラクティショナー）コース、広域看護学コース、助産学コースおよび看護管理・リカレントコースに分かれています。それぞれの専攻領域にあった科目を選択して履修します。

4　社会人の就学に関する特別措置

看護管理・リカレントコースは夜間に開講されます。
ＮＰコースは夜間に開講されます。ただし、専門科目（一部）と実習は昼間に実施されます。
広域看護学コースの専門科目（実習を含む）は昼間に開講されます。ただし、他のコース・専攻との共通科目は夜間に開講されます。
研究者養成の専門科目については、学生の希望に応じて昼夜いずれでも開講します。ただし、他のコース・専攻との共通科目は夜間に開講されます。
また、２年間の課程の授業料で最大４年間在学して単位が取得できる長期履修制度を設けており、看護師、保健師、助産師等の方が在職したままキャリアアップできるよう配慮しています。
また、同時双方向の遠隔授業を活用しています。
詳しくは、事前相談の際に、担当教員に相談してください。

5　保健師の国家試験受験資格の取得

本学大学院では、広域看護学コースにおいては保健師の国家試験受験資格を得ることができます。

6　厚生労働省が指定する特定行為研修の修了認定及びＮＰ認定試験の受験資格の取得

ＮＰコースを修了すると、厚生労働省が指定する特定行為研修の要件を満たした特定行為が認定され、「特定行為研修修了者」として厚生労働省に届け出されます。また、本学大学院のＮＰコースの修了試験に合格した者は、一般社団法人日本ＮＰ教育大学院協議会のＮＰ資格認定試験の受験資格を得ることができます。

7　日本看護協会認定看護管理者の受験資格の取得

看護管理・リカレントコースにおいて看護管理に関する科目を履修し、看護管理をテーマにした課題研究を行い、日本看護協会の指定する看護管理に関する経験等の諸条件を満たす方は、日本看護協会認定看護管理者の受験資格を得られます。

８　出　願　資　格

次の①～⑩のいずれかの項目に該当する者とします。

① 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

② 学校教育法第104条第４項の規定により学士の学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有する者の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する者の当該課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、上記⑤の文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年２月７日文部省告示第５号）

⑨ 学校教育法第102条第２項の規定により他の大学院に入学した者であって本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

⑩ 本大学院が行う個別の出願資格認定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年４月１日時点で満22歳以上の者

実践者養成コースでは上記①～⑩に加えて、各専攻領域で定めた下記要件を満たす必要があります。

実践者養成	ＮＰコース	・看護師の免許を有する者 ・看護師、保健師、助産師としての資格での実務経験が原則として入学時に通算５年以上ある者 【地域枠】 ・上記に加え次のア～ウのいずれかに該当し、修了後県内で働く者 ア．大分県内の保健医療福祉機関の看護部門の責任者から推薦書を得られる者 イ．本学の卒業生及び修了生である者 ウ．大分県内の小学校又は中学校又は高等学校を卒業した者
	広域看護学コース	・看護師の免許を有する者（免許取得見込みの者を含む） ※受験後に看護師免許取得見込みで、看護師国家試験に不合格となった場合、入学を認めません。
	看護管理・リカレントコース	・看護師、保健師、助産師のいずれかの免許を有する者 ・看護師、保健師、助産師としての資格での実務経験が原則として入学時に通算５年以上ある者

個別の出願資格認定　（出願資格⑦以外の専修学校等の修了（卒業）者）

出願資格⑩により出願を希望する者については、出願前に個別の出願資格認定を行いますので、次により申請してください。

（１）出願資格認定条件

出願資格⑩による個別の出願資格認定条件を満たす者は、短期大学、専修学校、各種学校等の卒業（修了）者で、次のすべての項目に該当するものとします。

①　厚生労働大臣が行う医療関係職種の国家試験に合格し、免許を取得した者

②　上記①の資格で、令和８年11月１日現在、通算３年以上（ＮＰコース、看護管理・リカレントコースは看護師、保健師、助産師としての資格で原則として５年以上）の実務経験がある者、又は令和９年３月末までに通算３年以上（ＮＰコース、看護管理・リカレントコースは看護師、保健師、助産師としての資格で原則５年以上）の実務経験が見込まれる者

（２）申請手続

次の提出書類を取り揃え、**令和8年10月19日（月）～10月30日（金）までに**５ページ10の（３）出願先まで**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により申請してください。

（10月30日（金）必着）

なお、一度受付をした申請書類等は、返却しません。

書類		作成方法
G票	出願資格認定申請書	本大学院所定の様式に必要事項を記入のうえ提出してください。
H票	在籍期間証明書	医療関係職種の資格で通算３年以上（ＮＰコース、看護管理・リカレントコースは看護師、保健師、助産師としての資格で原則として５年以上）の実務経験期間について、本大学院所定の様式に所属施設（機関）の長又は代表者が証明したものを提出してください。
	成績証明書	最終学校長が作成し、厳封したものを提出してください。（短期大学及び高等専門学校に置かれた専攻科の修了者は、専攻科の成績証明書も提出してください。）
	卒業、修了（見込）証明書	最終学校の卒業又は修了（見込）証明書を提出してください。
	免許証の写し	医療関係職種の免許証の写しを提出してください（Ａ４サイズに縮小のこと）。
P票	認定結果通知用封筒(ラベル)	長３封筒に封筒ラベルを全面貼付の上、返送先の住所、氏名、郵便番号を記載し、410円分の切手を貼付してください。
	申請用封筒（ラベル）	角２封筒に封筒ラベルを全面貼付の上、住所、氏名等必要事項を記入し、**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により提出してください。

※　改姓により、現在の氏名と卒業証明書等の氏名が相違する場合は、**戸籍抄本**(戸籍個人事項証明書)を提出してください。

（３）審　査

提出された書類等により審査します。審査の結果は、**11月6日（金）**までに本人に文書で通知します。同日までに届かない場合は、５ページ10の（３）出願先まで問い合わせてください。

9　事　前　相　談

出願にあたっては、必ず事前に希望する専攻領域の問合わせ担当教員にメールし、アポイントをとったうえで相談してください。**事前相談をせずに出願することはできません。**

（1）相談期間

令和8年10月19日（月）～10月30日（金）

（2）専攻領域別問合わせ担当教員及び相談先

専攻領域	問合わせ担当教員名	連絡先（e-mail）
研究者養成	桑野紀子（くわの のりこ）	kuwano@oita-nhs.ac.jp
NPコース	石田佳代子（いしだ かよこ）	ishida@oita-nhs.ac.jp
広域看護学コース	川南公代（かわみなみ きみよ）	kawaminami@oita-nhs.ac.jp
看護管理・リカレントコース	福田広美（ふくだ ひろみ）	fukuda@oita-nhs.ac.jp

10　出　願　手　続

（1）出願期間

令和8年11月9日（月）～11月13日（金）

出願期間を過ぎて到着した場合には、**11月13日（金）までの発信郵便局の消印のあるものに限り受け付けます。**

（2）出願方法

志願者は、（4）出願書類とチェックリストを一括して角2封筒に入れ、願書送付用の宛名ラベルを封筒からはがれないようしっかり貼付したうえで**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により出願してください。

（3）出願先

〒870-1201　大分県大分市廻栖野（めぐすの）2944-9
大分県立看護科学大学　教務学生グループ
TEL　０９７－５８６－４３０３（教務学生グループ直通）

（４）出願書類

書類		作成方法
A票	志願票（原票）	記入上の注意を参照のうえ、必要事項を漏れなく記入してください。領収書、振込依頼書を切り離さずに金融機関にお持ちください。
	入学考査料（振込依頼書）	出願期間中に**30,000円**分の入学考査料を「電信扱い」ができる金融機関（銀行等）にてお支払いください。ゆうちょ銀行のご利用やＡＴＭでの振込はできません。必ず窓口にて振込み、志願票の金融機関の収納印を確認してください(収納印が無いものは無効です)。 領収書は大切に保管し、出願書類に同封しないでください。
B票	履歴書	中学卒業後の学歴、職歴を漏れなく記入してください。
C票	写真票	必要事項を漏れなく記入してください。 写真（縦４㎝×横３㎝、上半身正面、無帽、無背景で、出願前３か月以内に撮影したもの。白黒可）の裏面に氏名、生年月日を記入のうえ､写真貼付欄にはがれないよう全面のり付け貼付してください。 なお、受験時に眼鏡をかける人は、必ず眼鏡をかけて撮影してください。
D票	受験票	
E票	志望理由書	本大学院所定の様式に必要事項を記入のうえ提出してください。
F票	連絡用宛名票	合格通知書等送付先の住所、氏名、郵便番号を明記してください。
I票	在籍期間証明書	**《ＮＰコース、看護管理・リカレントコースは提出。ただし出願資格⑩は不要》** 医療関係職種の資格で原則として通算５年以上の実務経験期間について、本大学院所定の様式に所属施設（機関）の長又は代表者が証明したものを提出してください。
O票	受験票返送用封筒（ラベル）	長３封筒に封筒ラベルを全面貼付の上、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、410円分の切手を貼付してください。
	成績証明書	**《出願資格⑩は不要》** 出願資格を満たす大学等の成績証明書**（厳封したもの）**を提出してください。大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された場合は、高等学校卒業以降の全成績（単位修得証明書）を提出してください。
	卒業、修了（見込）証明書	**《出願資格⑩は不要》** 出願資格を満たす大学等の卒業、修了（見込）証明書を提出してください。大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された人は、学士の学位証明書を提出してください。
	免許証の写し	**《ＮＰコース、広域看護学コース、看護管理・リカレントコースは提出。ただし出願書類⑩及び取得見込の場合は不要》** 医療関係職種の免許証の写しを提出してください（Ａ４サイズに縮小のこと）。
	出願用封筒(ラベル)	角２封筒に封筒ラベルを全面貼付の上、住所、氏名等必要事項を記入し、**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により提出してください。

※　改姓により､現在の氏名と卒業証明書等の氏名が相違する場合は､**戸籍抄本**(戸籍個人事項証明書)を提出してください。

なお、ＮＰコースの地域枠に出願する場合は、下表の書類も必要です（３ページ参照）。

書　　類		作　成　方　法
Ｊ票	誓　約　書	本大学院所定の様式に必要事項を記入のうえ提出してください。
Ｋ票	推　薦　書	**《出願資格アに該当する者》** 本大学院所定の様式に必要事項を記入のうえ提出してください。
	卒業証明書	**《出願資格イ、ウに該当する者》** 出願資格を満たす小学校又は中学校又は高等学校の卒業証明書もしくは本学の卒業証明書・修了証明書

※　改姓により、現在の氏名と卒業証明書等の氏名が相違する場合は、**戸籍抄本**（戸籍個人事項証明書）を提出してください。

Ａ票～Ｏ票の各書類及び出願用封筒ラベルは、本要項巻末に添付しています。

（５）出願手続上の注意事項

①　出願書類が全て揃っていない場合には受け付けできませんので、**出願の際には出願用書類チェックリストにより十分確認**してください。また、一度受付をした出願書類及び入学考査料は返却しません。

②　出願書類受理後は、出願事項の変更は認められません。ただし、出願後に住所、氏名及び電話番号の変更があった場合は、５ページ10の（３）出願先まで連絡してください。

③　入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容が事実と相違することが発見された場合、入学の許可を取り消すことがあります。

④　**試験期日の５日前までに受験票が届かない場合**は、５ページ10の（３）出願先まで**問い合わせてください。**

（６）障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者の事前協議

本大学院に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性のある者は、**令和8年10月30日（金）まで**に５ページ10の（３）出願先まで連絡し、相談してください。

なお、出願受付締切後に発生した傷病により特別な配慮を必要とすることとなった場合も速やかに連絡してください。

11　選　抜　方　法

（１）入学者選抜方法

学力試験・面接の結果が一定の基準に達した者の中から、学力試験・面接の結果及び成績証明書等を総合的に評価して選抜します。

（２）試験期日・試験会場（27～28ページの略図参照）

試　験　期　日	試　験　会　場
令和8年12月12日（土）	**大分県立看護科学大学** （大分県大分市廻栖野（めぐすの）2944－９）

試験会場の事前確認は、**12月11日（金）**の午後１時から午後３時までに限られます。なお、建物内には入れません。

（３）試験科目・時間割

①　研究者養成

時　間	試験科目	備　考
10：00～12：00	総合問題	医療・保健・福祉等に関する知識及び論理的思考力と表現力を総合的に評価できる問題を出題します。 なお、英語辞書（１冊）の持ち込み（ただし、電子辞書類を除く）を認めます。
13：00～	面　接	個人面接を行います。（１人あたり約15分）

②　実践者養成（ＮＰコース）

時　間	試験科目	備　考
10：00～12：00	総合問題	医療・保健・福祉等に関する知識及び論理的思考力と表現力を総合的に評価できる問題を出題します。
13：00～	面　接	個人面接を行います。（１人あたり約15分）

③　実践者養成（広域看護学コース）

時　間	試験科目	備　考
10：00～12：00	総合問題	医療・保健・福祉等に関する知識及び論理的思考力と表現力を総合的に評価できる問題を出題します。 なお、英語辞書（１冊）の持ち込み（ただし、電子辞書類を除く）を認めます。
13：00～	面　接	個人面接を行います。（１人あたり約15分）

④　**実践者養成（看護管理・リカレントコース）**

時　　間	試験科目	備　　考
10：00～12：00	総合問題	医療・保健・福祉等に関する知識及び論理的思考力と表現力を総合的に評価できる問題を出題します。
13：00～	面　　接	個人面接を行います。（１人あたり約15分）

受験者は午前9時15分から9時45分までの間に、指定された試験室に入室してください。

（４）試験の配点

区分・試験科目	総合問題	面　　接	合　　計
看　護　学　専　攻	100点	50点*1)	150点

〈ＮＰ地域枠のみ〉

区分・試験科目	総合問題	面　　接	合　　計
ＮＰコース〈地域枠〉	100点	100点*1)	200点

＊１）得点が配点の50％以下の場合は、総合点にかかわらず不合格となります。

（５）受験上の注意事項

①　午前９時４５分から試験に関する諸注意を行います。**午前9時15分から9時45分までの間に試験室に入室**してください。

②　受験者本人以外は、試験室には入れません。保護者等の方には、食堂を控室として開放します。

③　「総合問題」試験開始時刻後、**20分以内の遅刻に限り受験を認めます**が、試験時間の延長は認めません。

④　定められた試験科目を１科目でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。

⑤　**「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」は、試験当日必ず持参**してください。

⑥　「総合問題」試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」のほかに「鉛筆削り」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）」、「眼鏡」だけです。なお、格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。ただし、研究者養成及び実践者養成（広域看護学コース、助産学コース）の受験者は「総合問題」の試験時間中、上記のほかに英語辞書１冊（電子辞書類を除く）を認めます。

⑦　試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

⑧　当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。

⑨　当日、食堂は営業していませんので、昼食等は各自持参してください。

⑩　携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。

⑪　試験会場では、監督員等の指示に従ってください。

12　合　格　発　表

（1）発表期日

令和８年12月18日（金）　午後１時

（2）発表方法

大分県立看護科学大学（28ページの略図参照）の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、**電話等による問い合わせには一切応じません。**

（3）インターネットによる合格者受験番号発表

インターネットにより合格者受験番号の発表を行います。アドレスは次のとおりです。

https://www.oita-nhs.ac.jp/

13　個人成績の開示

選抜試験の成績を本人から請求があった場合に開示します。

（1）請求できる者　受験者本人（受験票を持参の上、本学教務学生グループ窓口で請求する）

（2）開示の内容　試験の得点及び順位（ただし、順位は面接で一定基準に達した者のみ）

（3）開示期間　合格発表日の翌日から３ヶ月間
（土曜日、日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時まで）

（4）開示方法　口頭で行う。

（5）その他
・郵便、電話等による開示は行いません。
・入学手続後に開示請求する場合は、本人確認ができる顔写真付きの身分証明書（免許証、学生証等）を提示してください。

Ⅱ　入学手続、初年度納付金

1　入　学　手　続

（１）入学手続期間

令和8年12月19日（土）～12月25日（金）（「直接持参」は受け付けません）

入学手続は郵送のみとし、最終日の発信郵便局の消印有効です。

（２）入学手続方法

① 入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします。

② 入学手続には、合格通知書とともに送付する書類のほか、**受験票（Ｄ票）、写真（縦４㎝×横３㎝）１枚**が必要です。

③ 「入学料」及び上記②の入学手続に必要な書類等を取り揃えて、手続期間内に入学手続を完了してください。

（３）入学手続書類送付先

〒870－1201　大分県大分市廻栖野（めぐすの）2944－9
大分県立看護科学大学　教務学生グループ
TEL　０９７－５８６－４３０３（教務学生グループ直通）

（４）入学手続上の注意事項

① 上記（１）の**入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。**消印有効を除き期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、所要日数を十分考慮して準備・発送してください。

② 入学料及び必要な書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、書類提出の際に、十分確認してください。

③ 一度受付をした入学料及び入学手続書類は返却しません。

2　初年度納付金

（1）入学料等

入学手続の際に、下表の入学料を納付することになります。

（令和８年度実績）

区　分	金　　額	備　　考
入　学　料	332,000円 ただし大分県内者は、 232,000円	「大分県内者」とは、次のいずれかに該当する者をいいます。 ア　入学しようとする年の前年の４月１日から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者 イ　入学しようとする年の前年の４月１日から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者の**被扶養者**である者
授　業　料	年　　額　535,800円	年２回納付 前期納付期限　５月末日　267,900円 後期納付期限　10月末日　267,900円

※　上記納付金額は予定額であり、入学時又は在学時に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額（授業料）が適用されます。

※　１年次のみ前期納付期限が５月末、以後の前期納付期限は４月末となります。

※　長期履修制度を設けています。
長期履修制度：２年間の課程の授業料で最大４年間在学して単位が取得できる制度

（2）その他の経費（令和８年度実績）

入学時には、学生教育研究災害傷害保険料、記念撮影・学生証用写真代金、テキスト購入費などが別途必要になりますが、詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

博士課程（後期）

〈博士課程〉

○　博士課程（後期）

Ⅰ　入学者選抜要項

1　アドミッション・ポリシー：入学者の受け入れ方針

博士課程後期　看護学専攻　DNPコース　アドミッションポリシー
看護学専攻DNPコースにおいて、看護学の探究を目指す、以下のような入学者をアドミッションポリシーに定める。
1．看護学を探求するために必要な基礎学力、専門知識、基礎的研究力および高度な実践力を有する人材
2．実践における課題を自ら発見し、研究的視点をもって他者と協働しながらアプローチする意欲を有する人材
3．専門知識と実践力を生かして自ら行動し変化を起こす意欲を有する人材
4．看護実践の質の向上と看護学の発展に貢献する意思を有する人材

2　専攻名・募集人員

研究科名	課程名	専攻名	コース	募集人員
看護学研究科	博士課程（後期）	看護学専攻	ＤＮＰコース	２名

3　出　願　資　格

〈ＤＮＰコース〉
次の（１）、（２）、（３）を満たす者とする。
（１）看護師、助産師、保健師資格を得た後、看護職として５年以上の実務経験がある者
（２）出願時点において保健医療機関等で勤務しており、入学後も継続して勤務する意思のある者
（３）次の１）、２）いずれかに該当する者とする。
　１）診療看護師（NP)、専門看護師（CNS）のいずれかの資格を有する者
　２）下記の出願資格①～④いずれかに該当する者
　　①　修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和９年３月までに取得見込みの者
　　②　外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者
　　③　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者
　　④　我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

4　社会人の就学に関する特別措置

社会人が働きながら就学できるよう、昼間だけでなく夜間も授業や研究指導を行うことができます。

また、３年間の課程の授業料で最大６年間在学して単位が取得できる長期履修制度を設けており、看護師、保健師、助産師等の方が在職したままキャリアアップできるよう配慮しています。

詳しくは、次項の事前相談の際に、担当教員に相談してください。

5　事　前　相　談

出願にあたっては、事前に希望する専攻領域、研究内容などを問合わせ担当教員に相談してください。**事前相談をせずに出願することはできません。**

（１）相談期間

令和8年10月19日（月）～10月30日（金）

（２）問合わせ担当教員及び連絡先（問合わせ担当教員に連絡がとれない場合は、15ページ６の（３）の出願先に連絡してください。

専攻名	コース名	問合わせ担当教員名	連絡先（e-mail）
看護学専攻	DNPコース	持田（もちだ）　恵理（えり）	mochida@oita-nhs.ac.jp

6　出　願　手　続

（１）出願期間

令和8年11月9日（月）～11月13日（金）

出願期間を過ぎて到着した場合には、**11月13日（金）までの発信郵便局の消印のあるものに限り受け付けます。**

（２）出願方法

志願者は、（４）出願書類とチェックリストを一括して角２封筒に入れ、願書送付用の宛名ラベルを封筒からはがれないようしっかり貼付したうえで**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により出願してください。

（３）出願先

〒870－1201　　大分県大分市廻栖野(めぐすの)2944－9
大分県立看護科学大学　教務学生グループ
TEL　０９７－５８６－４３０３（教務学生グループ直通）

（４）出願書類

書類		作成方法
A票	志願票（原票）	記入上の注意を参照のうえ、必要事項を漏れなく記入してください。領収書、振込依頼書を切り離さずに金融機関にお持ちください。
	入学考査料	出願期間中に**30,000円分**の入学考査料を「電信扱い」ができる金融機関（銀行等）にてお支払いください。ゆうちょ銀行のご利用やＡＴＭでの振込はできません。必ず窓口にて振込み、志願票の金融機関の収納印を確認してください（収納印が無いものは無効です）。 領収書は大切に保管し、出願書類に同封しないでください。
B票	履歴書	高等学校卒業後の学歴、職歴を漏れなく記入してください。
C票	写真票	必要事項を漏れなく記入してください。 写真（縦４㎝×横３㎝、上半身正面、無帽、無背景で、出願前３か月以内に撮影したもの。白黒可）の裏面に氏名、生年月日を記入のうえ、写真貼付欄にはがれないよう全面のり付け貼付してください。 なお、受験時に眼鏡をかける者は、必ず眼鏡をかけて撮影してください。
D票	受験票	
E票	志望理由書（DNPコース）	本大学院所定の様式に記入のうえ提出してください。
F票	連絡用宛名票	合格通知書等送付先の住所、氏名、郵便番号を明記してください。
L票	論文等要旨	ア　修士の学位を有する者は、修士論文（含、課題研究）の写し及び修士論文（含、課題研究）の要旨を本大学院所定の様式（Ａ４用紙１枚程度）に記入のうえ提出してください。 イ　修士課程修了見込みの者は、研究経過の要旨を本大学院所定の様式（Ａ４用紙１枚程度）に記入のうえ提出してください。 なお、研究発表等の資料があれば添付してください。
M票	業績一覧	本大学院所定の様式に論文及び学会発表などの業績を記入のうえ提出してください。
N票	推薦書	**所属する機関の部門責任者により推薦書記入の上、厳封したものを提出してください。なお、事前相談の際に推薦者をどなたにお願いするか確認のうえ、記入を依頼してください。**
	成績証明書	出願資格を満たす大学等の成績証明書（厳封したもの）。
	卒業、修了（見込）証明書	出願資格を満たす大学等の卒業、修了（見込）証明書。
	看護師免許証の写し	看護師（准看護師は除く）の免許証の写しを提出してください（Ａ４サイズに縮小のこと）。

書　　類		作　成　方　法
	診療看護師（ＮＰ）または専門看護師（ＣＮＳ）の資格認定証	**＜該当者のみ＞** **資格認定証（２０２６年１１月時点で有効なもの）の写し** **（特定行為研修修了証は不可）**
Ｏ票	受験票返送封筒	受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、410円切手を貼付してください。
	出願用封筒	住所、氏名等必要事項を記入し、**「書留速達郵便」（「直接持参」は受け付けません）**により提出してください。

※　改姓により、現在の氏名と卒業証明書等の氏名が相違する場合は、**戸籍抄本**（戸籍個人事項証明書）を提出してください。

Ａ票～Ｏ票の各書類及び封筒ラベルは、本要項巻末に添付しています。

（５）出願手続上の注意事項

①　出願書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、**出願の際には出願用書類チェックリストにより十分確認**してください。また、一度受付をした出願書類及び入学考査料は返却しません。

②　出願書類受理後は、出願事項の変更は認められません。ただし、出願後に住所、氏名及び電話番号の変更があった場合は、15ページ６の（３）出願先まで連絡してください。

③　入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容が事実と相違することが発見された場合、入学の許可を取り消すことがあります。

④　**試験期日の５日前までに受験票が届かない場合**は、15ページ６の（３）出願先まで**問い合わせてください。**

（６）障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者の事前協議

本大学院に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする可能性のある者は、**令和8年10月30日（金）まで**に15ページ６の（３）出願先まで連絡し、相談してください。

なお、出願受付締切後に発生した傷病により特別な配慮を必要とすることとなった場合も速やかに連絡してください。

7　選　抜　方　法

（１）入学者選抜方法

学力試験・口頭試問の結果が一定の基準に達した者の中から、学力試験・口頭試問の結果及び出願書類を総合的に評価して選抜します。

（２）試験期日・試験会場（27～28ページの略図参照）

試　験　期　日	試　験　会　場
令和8年12月12日（土）	**大分県立看護科学大学** （大分県大分市廻栖野（めぐすの）2944－9）

事前の試験会場の下見は、**12月11日（金）**の午後１時から３時までとします。なお、建物内には入れません。

（３）試験科目・時間割

時　間	試験科目	備　考
10：00～12：00	総合問題	〈DNPコース〉 医療・保健・福祉に関する知識及び論理的思考力と表現力を総合的に評価できる課題文を英語、小論文を組み合わせた形で出題します。 **英語辞書（１冊）の持ち込み（ただし電子辞書類を除く）を認めます。**
13：00～	口頭試問	〈DNPコース〉 ①これまでの研究内容（修士論文（課題研究を含む））あるいは看護職としての実践内容と②今後の研究課題について15分間口頭発表*1)します。その後、発表内容や志望理由などに対する質疑応答が15分間程度行われます。

＊１）口頭発表はパワーポイントを用いて行います。当日はパワーポイントファイルをＵＳＢメモリに保存して持参してください。また、ファイルをプリントした**資料４部**（Ａ４用紙１頁あたりスライド１件）を持参してください。発表にはWindowsPCを使います。

受験者は午前9時15分から9時45分までの間に、指定された試験室に入室してください。

（４）学力試験の配点

試験科目	総合問題	口頭試問	合　計
配点	100点	100点*1)	200点

*１）得点が配点の50％以下の場合は、総合点にかかわらず不合格となります。

（５）受験上の注意事項

① 午前９時４５分から試験に関する諸注意を行います。**午前9時15分から9時45分までの間に試験室に入室**してください。

② 受験者本人以外は、試験室には入れません。保護者等の方には、食堂を控室として開放します。

③ 「総合問題」試験開始時刻後、**20分以内の遅刻に限り受験を認めます**が、試験時間の延長は認めません。

④ 定められた試験科目を１科目でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。

⑤ **「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」は、試験当日必ず持参**してください。

⑥ 「総合問題」学科試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」のほかに「鉛筆削り」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）」、「眼鏡」だけです。なお、格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。ただし、「総合問題」の試験時間中は、上記のほかに英語辞書１冊（電子辞書類を除く）を認めます。

⑦ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

⑧ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。

⑨ 当日、食堂は営業していませんので、昼食等は各自持参してください。

⑩ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。

⑪ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。

８　合　格　発　表

（１）発表期日

令和８年12月18日（金）　午後１時

（２）発表方法

大分県立看護科学大学（28ページの略図参照）の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、**電話等による問い合わせには一切応じません。**

（３）インターネットによる合格者受験番号発表

インターネットにより合格者受験番号の発表を行います。アドレスは次のとおりです。

https://www.oita-nhs.ac.jp/

９　個人成績の開示

選抜試験の成績を本人から請求があった場合に開示します。

（１）　請求できる者　　受験者本人(受験票を持参のうえ､本学教務学生グループ窓口で請求する。)

（２）　開示の内容　　総合得点及び順位（ただし、順位は面接で一定基準に達した者のみ）

（３）　開示期間　　合格発表日の翌日から３ヶ月間
（土曜日、日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時まで）

（４）　開示方法　　口頭で行う。

（５）　その他　　・郵便、電話等による開示は行いません。
・入学手続後に開示請求する場合は、本人確認ができる顔写真付きの身分証明書（免許証、学生証等）を提示してください。

Ⅱ　入学手続、初年度納付金

1　入　学　手　続

（１）入学手続期間

令和8年12月19日（土）～12月25日（金）（「直接持参」は受け付けません）

入学手続は郵送のみとし、最終日の発信郵便局の消印有効です。

（２）入学手続方法

① 入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします。

② 入学手続には、合格通知書とともに送付する書類のほか、**受験票（Ｄ票）、写真（縦４㎝×横３㎝）１枚**が必要です。

③ 「入学料」及び上記②の入学手続に必要な書類等を取り揃えて、手続期間内に入学手続を完了してください。

（３）入学手続書類送付先

〒870－1201　大分県大分市廻栖野（めぐすの）2944－9
大分県立看護科学大学　教務学生グループ
TEL　０９７－５８６－４３０３（教務学生グループ直通）

（４）入学手続上の注意事項

① 上記（１）の**入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。**消印有効を除き期間を過ぎて到着したものは受付できませんので、所要日数を十分考慮して発送してください。

② 入学料及び必要な書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、書類提出の際に、十分確認してください。

③ 一度受付をした入学料及び入学手続書類は返却しません。

2　初年度納付金

（1）入学料等

入学手続の際に、下表の入学料を納付することになります。

（令和８年度実績）

区　分	金　　額	備　　考
入　学　料	332,000円 ただし大分県内者は、 232,000円	「大分県内者」とは、次のいずれかに該当する者をいいます。 ア　入学しようとする年の前年の４月１日から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者 イ　入学しようとする年の前年の４月１日から入学が許可される日まで引き続き大分県内に住所を有する者の**被扶養者**である者
授　業　料	年　　額　535,800円	年２回納付 前期納付期限　５月末日　267,900円 後期納付期限　10月末日　267,900円

※　上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学時に納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額（授業料）が適用されます。

※　１年次のみ前期納付期限が５月末、以後の前期納付期限は４月末となります。

※　長期履修制度を設けています。
長期履修制度：３年間の授業料で最大６年間在学して単位が取得できる制度

（2）その他の経費（令和８年度実績）

入学時には、学生教育研究災害傷害保険料、記念撮影・学生証用写真代金、テキスト購入費などが別途必要になりますが、詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

○　各専攻の修了要件（令和８年度）

Ⅰ　看護学研究科看護学専攻　博士課程（前期）の修了要件

１．研究者養成

科目		授業科目	配当年次	単位数	修了要件
専門科目	基盤看護学	看護アセスメント学特論	1	2	特論科目４単位以上 演習科目４単位以上
		精神保健学特論	1	2	
		基盤看護学演習	2	4	
	発達看護学	小児看護学特論	1	2	
		成人看護学特論	1	2	
		老年看護学特論	1	2	
		生殖看護学特論	1	2	
		発達看護学演習	2	4	
	広域看護学	地域看護学特論	1	2	
		国際看護学特論	1	2	
		放射線保健学特論	1	2	
		広域看護学演習	2	4	
共通科目		生体科学特論	1・2	2	共通科目で８単位以上
		病態生理学特論	1・2	2	
		健康増進科学特論	1・2	2	
		人間関係学特論	1・2	2	
		看護管理学特論	1・2	2	
		看護理論特論	1・2	2	
		看護教育学特論	1・2	2	
		看護コンサルテーション論	1・2	2	
		看護倫理学特論	1・2	2	
		看護政策論	1・2	2	
		健康社会学特論	1・2	2	
		看護科学研究特論	1	2	必修
		保健情報学特論	1・2	2	必修
		英語論文作成概論	2	1	必修
特別研究		原書講読演習	1・2	2	14単位（必修）
		特別研究	1～2	12	
計					30単位以上

２．ＮＰコース

科目		授業科目	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	修了要件
専門科目	プライマリNP共通	※NP特論	1	1		
		※プライマリNP演習	1	1		
		※NP実践特論	1	2		
		※診察診断学特論	1	3		
		※アセスメント学演習	2	2		
		※臨床薬理学特論	1	3		
		※臨床薬理学演習	2	2		
		※医療安全実践演習	1	2		
		特定行為実習	1	3		
		NP探究セミナー	2	1		
	老年ＮＰ	※老年疾病特論	1		2	老年ＮＰ、小児ＮＰいずれか選択した方の全ての科目を必修とする
		老年NP実習Ⅰ	2		8	
		老年NP実習Ⅱ	2		4	
		老年NP実習Ⅲ	2		2	
	小児ＮＰ	※小児疾病特論	1		2	
		小児NP実習Ⅰ	2		8	
		小児NP実習Ⅱ	2		4	
		小児NP実習Ⅲ	2		2	
						36単位
共通科目		※生体科学特論	1	2		
		※病態生理学特論	1	2		
		※フィジカルアセスメント学特論	1	2		
		＃薬理学特論	1・2		1	
		看護科学研究特論	1	2		
		看護管理学特論	1・2	2		
		看護理論特論	1・2		2	
		看護教育学特論	1・2		2	
		看護コンサルテーション論	1・2		2	
		看護倫理学特論	1・2	2		
		看護政策論	1・2	2		
		健康増進科学特論	1・2		2	
		健康社会科学特論	1・2		2	
		英語論文作成概論	2		1	
						14単位以上
特別研究		原書講読演習	1	2		
		課題研究	1～2	3		
						5単位（必修）
計						55単位以上

注）NP実習ⅠⅡⅢの履修は、※が付いている科目の単位を取得（取得見込みを含む）していること。
＃）できる限り、選択することが望ましい。

３．広域看護学コース

科目	授業科目	配当年次	単位数		修了要件
			必修	選択	
専門科目	広域看護学概論	1	2		42単位
	広域看護展開特論	1	3		
	学校・産業保健特論	1	2		
	健康危機管理特論	1	3		
	広域看護アセスメント学演習	1	2		
	広域看護技術演習	1	4		
	広域看護管理特論	1	2		
	疫学特論	1	2		
	保健統計学	1	2		
	保健医療福祉行政特論	1	2		
	薬理学・栄養学実践特論	1	2		
	環境保健学特論	1	2		
	地域生活支援実習	2	2		
	広域看護展開演習	1～2	3		
	地域マネジメント演習	1	4		
	広域看護活動展開実習Ⅰ	1	3		
	広域看護活動展開実習Ⅱ	2	2		
	疫学・保健統計学演習	1		2	14単位以上（必修含む）
	精神保健学特論	1・2		2	
	国際看護学特論	1・2		2	
共通科目	看護科学研究特論	1	2		
	＃看護政策論	1・2	2		
	＃看護管理学特論	1・2		2	
	看護コンサルテーション論	1・2		2	
	人間関係学特論	1・2		2	
	看護教育学特論	1・2		2	
	看護理論特論	1・2		2	
	看護倫理学特論	1・2		2	
	健康社会科学特論	1・2		2	
	英語論文作成概論	2		1	
特別研究	原書講読演習	1	2		5単位（必修）
	課題研究	1～2	3		
計					61単位以上

＃）の科目については２年次の履修が望ましい。

４．看護管理・リカレントコース

科目		授業科目	配当年次	単位数	修了要件
専門科目	基盤看護学	看護アセスメント学特論	1	2	特論科目４単位以上 演習科目４単位
		精神保健学特論	1	2	
		看護管理学演習	2	4	
		基盤看護学演習	2	4	
	発達看護学	小児看護学特論	1	2	
		成人看護学特論	1	2	
		老年看護学特論	1	2	
		生殖看護学特論	1	2	
		発達看護学演習	2	4	
	広域看護学	地域看護学特論	1	2	
		国際看護学特論	1	2	
		放射線保健学特論	1	2	
		広域看護学演習	2	4	
	保健行政看護学	保健医療福祉政策論	1	1	
		環境保健学特論	1	2	
		広域看護アセスメント学演習	1	2	
		疫学・保健統計学演習	1	2	
		健康社会科学特論	1・2	2	
共通科目		生体科学特論	1・2	2	18単位以上（必修含む）
		病態生理学特論	1・2	2	
		フィジカルアセスメント学特論	1・2	2	
		健康増進科学特論	1・2	2	
		薬理学特論	1・2	1	
		人間関係学特論	1・2	2	
		看護理論特論	1・2	2	
		看護教育学特論	1・2	2	
		看護倫理学特論	1・2	2	
		看護科学研究特論	1・2	2	必修
		保健情報学特論	1・2	2	必修
		看護管理学特論	1・2	2	必修
		看護コンサルテーション論	1・2	2	必修
		看護政策論	1・2	2	必修
		英語論文作成概論	2	1	
特別研究		原書講読演習	1	2	５単位（必修）
		課題研究	1～2	3	
計					31単位以上

注）他の実践者コースの科目（特論のみ）も単位をとることができる。

Ⅱ　看護学研究科看護学専攻　博士課程（後期）の修了要件

コース	専攻領域	授業科目	配当年次	単位数		修了要件
				必修	選択	
共通	基盤分野	理論看護学特論	1		2	基盤分野科目から２科目（４単位以上）
		量的研究方法特論	1		2	
		質的研究方法特論	1		2	
		レビュースタディ	1		1	
研究者コース	看護基礎科学	生命病態学特論	1		2	看護基礎科学及び看護専門科学の専攻領域のうちからいずれかを選択し、当該専攻領域に係る演習に関する科目（２単位）、当該専攻領域に係る特論に関する科目を１科目（２単位）以上及び当該専攻領域以外の専攻領域に係る特論に関する科目を１科目（２単位）以上
		健康増進科学特論	1		2	
		保健情報科学特論	1		2	
		精神保健学特論Ⅱ	1		2	
		放射線保健学特論	1		2	
		看護基礎科学特別演習	2		2	
	看護専門科学	生活支援看護学特論	1		2	
		看護管理学特論	1		2	
		生殖看護学特論	1		2	
		発達看護学特論	1		2	
		国際看護学特論Ⅱ	1		2	
		看護専門科学特別演習	2		2	
		特別研究	１～３	8		
						合計18単位以上
DNPコース	DNP専門科学	DNP特論Ⅰ（DNPの役割、組織変革とリーダーシップ）	1	2		ＤＮＰ特論に関する必修科目を３科目（６単位）及びＤＮＰ特別演習（２単位）
		DNP特論Ⅱ（医療の質評価と改善、政策）	1	2		
		DNP特論Ⅲ（プロジェクト研究）	1	2		
		DNP特別演習	１～２	2		
		DNP特別研究	１～３	6		
						合計18単位以上

○　その他

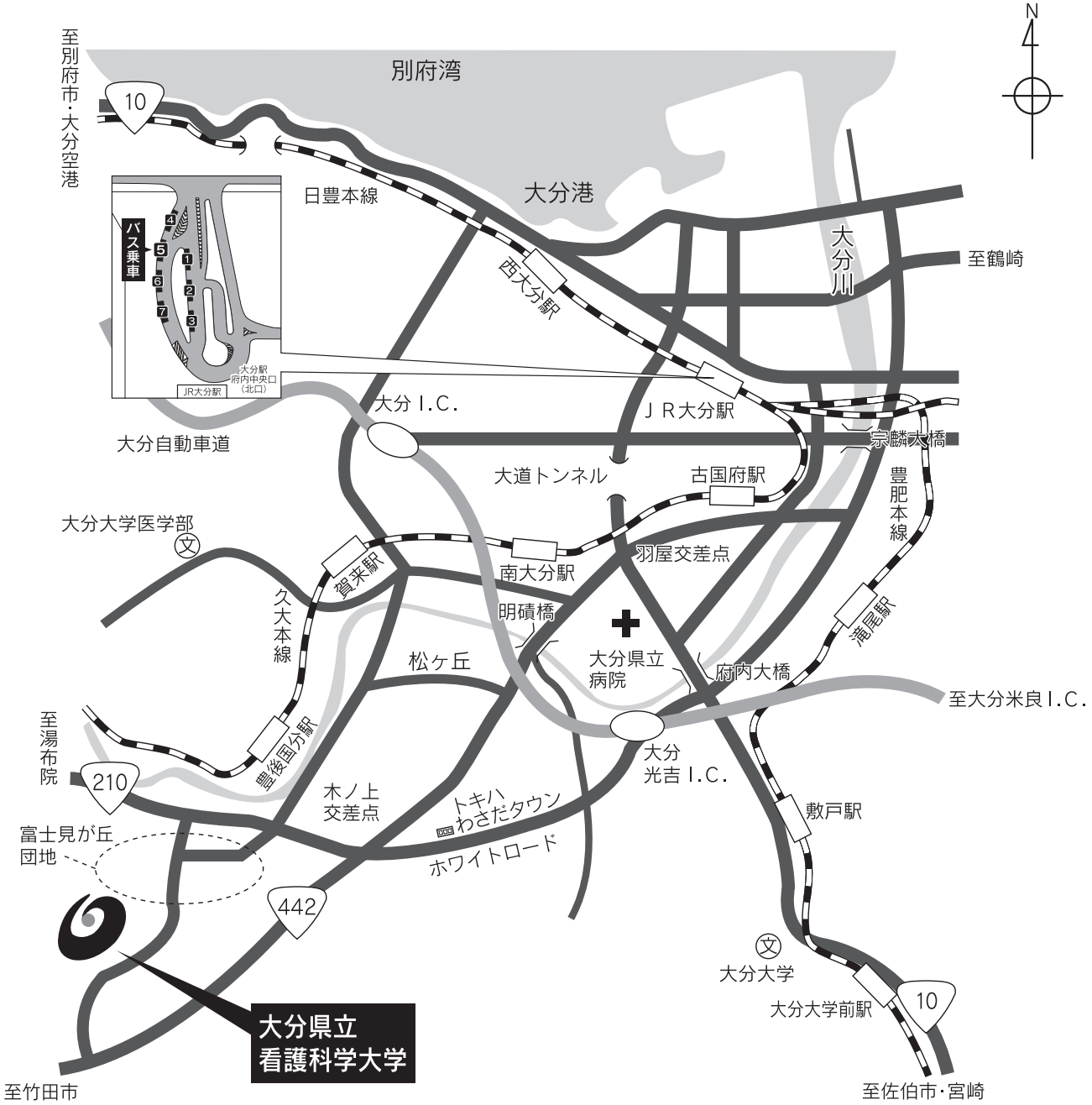
1	試験会場略図

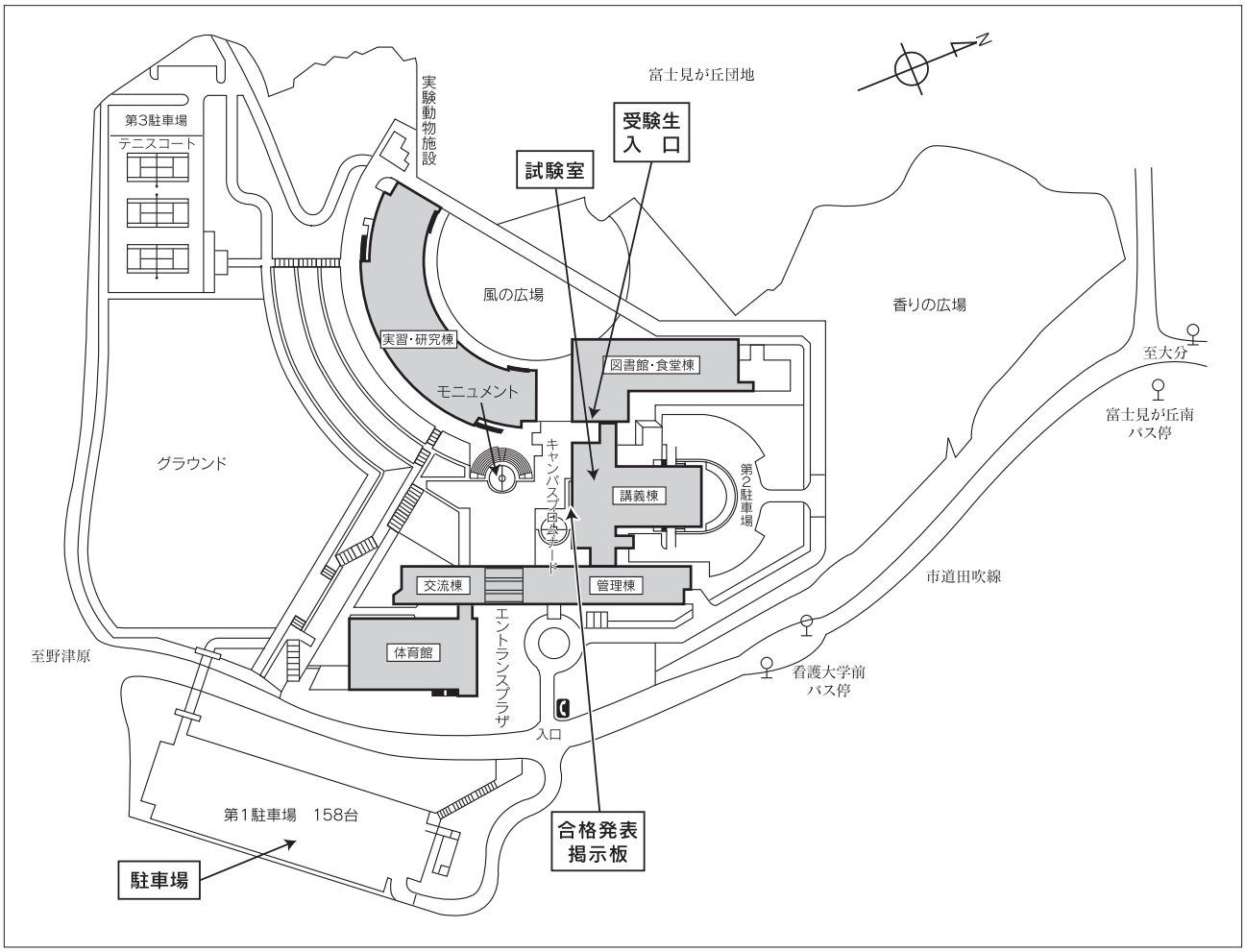
○　大分県立看護科学大学　（大分県大分市廻栖野(めぐすの)2944－9）

【交通案内】大分バス：「大分駅前」５番のりばより「富士見が丘（K24、K30、K33、K35、K60、K61、K63)」行に乗車(約30分)

「看護大学前」下車、スグ

「富士見が丘南」下車、徒歩５分





2　交通アクセス

本学校への交通アクセスについては、本学Webサイトで確認してください。
https://www.oita-nhs.ac.jp/　　「大学案内」→「交通アクセス」

出　願　書　類

〔博士課程（前期）〕

〈修士課程〉

出願用書類チェックリスト

出願に際して、下表の出願書類が揃っているかチェックした上でこのリストを**同封し**、郵便局の窓口より**「書留速達郵便」**にて郵送してください。

〔博士課程(前期)〕

チェック欄	必要な書類		備考
	A票	志願票（原票） 入学考査料	志願票の金融機関の収納印を確認すること
	B票	履歴書	
	C票	写真票	
	D票	受験票	
	E票	志望理由書	２枚に記載しているか確認すること
	F票	連絡用宛名票	
	O票	受験票返送用封筒	410円分の切手を貼付
		成績証明書	出願資格⑩は不要
		卒業、修了 （見込）証明書	出願資格⑩は不要
		免許証の写し	該当者のみ。A4サイズに縮小
		戸籍抄本	該当者のみ（出願資格⑩は不要）

◎ＮＰコース・看護管理・リカレントコース

チェック欄	必要な書類		備考
	Ｉ票	在籍期間証明書	出願資格⑩は不要

◎ＮＰコース（地域枠）

チェック欄	必要な書類		備考
	J票	誓約書	
	K票	推薦書	
		卒業証明書	

出願資格認定申請書類チェックリスト（必要な者のみ）

申請に際して、下表の申請書類が揃っているかチェックした上でこのリストを**同封し**、郵便局の窓口より**「書留速達郵便」**にて郵送してください。

〔博士課程（前期）〕

チェック欄	必要な書類		備考
	G票	出願資格認定申請書	
	H票	在籍期間証明書	
	P票	認定結果通知用封筒	410円分の切手を貼付
		成績証明書	
		卒業、修了（見込）証明書	
		免許証の写し	A４サイズに縮小
		戸籍抄本	該当者のみ

A 票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程〈２次募集〉

志　願　票（原票）

（前期）看護学専攻

事前相談日	令和　　年　　月　　日
研究指導予定教員	

受験番号	※

フリガナ		性別	生年月日	昭和 平成　　年　　月　　日　生 ※2026年12月１日現在の年齢（　　歳）
氏　　名		男 女		
専攻領域	１　研究者養成 ２　実践者養成（１　NP（老年）　２　NP（老年）地域枠　３　NP（小児）　４　NP（小児）地域枠 ５　広域看護学　６　看護管理・ﾘｶﾚﾝﾄ ）			
住　　所	（〒　　－　　） 都 道 府 県	志願者の携帯電話番号	－　　－	
緊急連絡先	・固定電話番号（　　－　　－　　）　※記入は任意 相手方（該当するものに○を記入）　1.自宅　2.親戚　3.職場　4.その他 ・志願者以外（家族等）の携帯電話番号（　　－　　－　　）※記入は任意 ・志願者のe-mail アドレス（　　）※記入は任意			
出願資格	１　大学 （　　大学 学部　　学科） ２　専修学校 （　　学校） ３　各種学校 （　　学校）	卒業(修了)年月日	１～３の場合は卒業（修了）年月日を記入し該当するものを○で囲んでください。 昭和 平成　　年　　月 令和 ○で囲んでください ・卒業　・卒業見込 ・修了　・修了見込 ・認定修了　・認定修了見込	
	４　個別の出願資格認定 ５　その他（　　）			

《記入上の注意》

① 黒又は青のボールペンで丁寧に記入してください。

② ※欄は大学院で処理しますので、記入する必要はありません。
（Ｂ～Ｋ票において同じ）

取扱店収納印 1 ￥30,000

（銀行切り離し）

A-2 令和９年度
大分県立看護科学大学大学院
入学考査料〈２次〉

領　収　書（志願者控）

志願者氏名

金額	￥30,000

左記のとおり領収しました。

1. 一旦納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しません。
2. ATM（現金自動預入払出機）は利用しないでください。
3. 銀行領収印のないものは無効となります。
4. この領収書は受験生本人が大切に保管してください。

取扱店収納印 2 ￥30,000

（銀行切り離し）

A-3 令和９年度
大分県立看護科学大学大学院入学考査料〈２次〉

電信扱 **振込依頼書**　〈取扱店保存〉

取引銀行へのお願い

1. 整理番号（数字７ケタ）・氏名の順で、スペース等を入れず、太枠内を打電してください。
2. 取扱銀行収納印をA・A-2・A-3票の3ヶ所に必ず捺印の上、A・A-2票を振込人にお渡しください。

依頼日	年　月　日	振込指定	電信扱	手数料			
先方銀行	大分銀行わさだ支店 普通 5239866	金　額	￥	３	０	０	０	０
受取人 フリガナ	ﾀﾞｲ) ｵｵｲﾀｹﾝﾘﾂｶﾝｺｶｶﾞｸﾀﾞｲｶﾞｸ	現　金						
受取人 口座名	大) 大分県立看護科学大学							

整理番号	志願者氏名（カタカナ）
7310000	

受験生のみなさんへ

氏名・住所・TELを記入してください。
氏名（カタカナ）はスペースを入れず正確に記入してください。
左詰め、濁点等は１字に。

氏名（漢字）	
住所	〒 TEL（　　）　－

取扱店収納印 3 ￥30,000

手数料は、お振込人の負担です。

金融機関取扱期間　令和８年11月９日（月）～11月13日（金）
最終日収納印有効

※上記取扱期間以外は一切受付しないでください。
※打電は翌営業日でも結構です。

受験番号	※
氏　　名	

B　票

履　　歴　　書

中学校卒業後の学歴

就学期間	学　校　名
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	

職　　歴

就業期間	職　場　名（配属先と職務内容・職位）
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	
年　　月～　　年　　月	

（キリトリして提出）

C票　令和９年度

大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科 博士課程（前期）
〈２次募集〉

写 真 票

写　真
出願前３か月以内に撮影した上半身正面、無帽、無背景のもの
縦４㎝×横３㎝
裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
フリガナ	
氏　　名	
備　　考	※

（キリトリ線）

（切り離さないこと）

D票　令和９年度

大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科 博士課程（前期）
〈２次募集〉

受 験 票

写　真
出願前３か月以内に撮影した上半身正面、無帽、無背景のもの
縦４㎝×横３㎝
裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
氏　　名	

試 験 日：**令和８年12月12日（土）**
試験会場：**大分県立看護科学大学**

★試験当日は裏面の受験上の注意事項を厳守してください。

（切り離さないこと）

（口折り）

大学院入学試験の時間割

試験期日	時　　間	試験科目
12月12日（土）	10：00～12：00	総合問題
	13：00～	面　　接

受 験 上 の 注 意 事 項

① 午前９時４５分から試験に関する諸注意を行います。**午前９時15分から９時45分までの間に試験室に入室**してください。
② 受験者本人以外は、試験室には入れません。保護者等の方には、食堂を控室として開放します。
③ 「総合問題」試験開始時刻後、**20分以内の遅刻に限り受験を認めます**が、試験時間の延長は認めません。
④ 定められた試験科目を１科目でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
⑤ **「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」は、試験当日必ず持参**してください。
⑥ 「総合問題」試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可」）及び「消しゴム」のほかに「鉛筆削り」、「時計（計時機能だけのもの）」、「眼鏡」だけです。なお、格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。ただし、研究者養成及び実践者養成（広域看護学コース、助産学コース）の受験者は「総合問題」の試験時間中、上記のほかに英語辞書１冊（電子辞書類を除く）を認めます。
⑦ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
⑧ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。
⑨ 当日、食堂は営業していませんので、昼食等は各自持参してください。
⑩ 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。
⑪ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。

（キリトリして提出）

E　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（前期）〈２次〉

志　望　理　由　書

受験番号	※
氏　　名	

※①～④についてすべて記入すること（②③④は２ページ目）

①出願するコースの志望理由、大学院で学びたいこと、高めたい能力等を記述してください。ＮＰコース及び看護管理・リカレントコースの志望者は、現在の看護実践内容を含めて理由を記述してください。ＮＰコースの志願者はプライマリ領域に対する志望理由を記述してください。

注）１　※印欄は記入しないでください。

E　票

志望理由書

受験番号	※	氏　　名	

②これまでの職業人生の中で（社会人経験がない場合は学生生活や社会生活でも可）、特に力を入れてきたことを記述してください。

③入学後取り組みたい研究テーマについて簡潔に記述してください。

④保健・医療・福祉の発展のため、修了後あるいは５～10年後、職業人生において目指す目標とそれに向けて具体的に取り組みたいこと（抱負）を記述してください。ＮＰ地域枠出願者は、修了後の大分県内の保健医療福祉機関において目指す目標とそれに向けて具体的に取り組みたいこと（抱負）を記述してください。（博士課程（後期）進学希望者は進学後のことも記述してください。）

注）１　字数は、①は800字以内、②③は各200字以内、④は600字以内とします。
　　２　※印欄は記入しないでください。

F　票　【大学院博士課程（前期）】〈２次〉

連 絡 用 宛 名 票

（大学キリトリ線）

□□□－□□□□

都道府県　郡区市

様

電話番号

受験番号　※

（大学キリトリ線）

□□□－□□□□

都道府県　郡区市

様

電話番号

受験番号　※

（キリトリして提出）

（大学キリトリ線）

注）　1　この宛名票は、合格通知書等を郵送する際に使用します。したがって、郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。

2　マンションやアパートの場合は、建物名、棟、号室まで記入してください。

3　必ずボールペンで記入してください。

G　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（前期）〈２次〉

出願資格認定申請書

志望するコース名					
フリガナ		男 女	※整理番号		
氏　　名			※認定の可否	可　・　否	
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日生				

履歴事項（中学校卒業後）	学歴	年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	
		年　月　～　年　月	

履歴事項（中学校卒業後）	実務経験（職歴）	期　間	勤務先・所属	具体的な職名とその職務内容
		年　月～ 年　月		
		年　月～ 年　月		
		年　月～ 年　月		
		年　月～ 年　月		
		合　計	年　　ヶ月	

履歴事項（中学校卒業後）	資格免許等	看護師　　年　　月取得（免許番号　　）
		保健師　　年　　月取得（免許番号　　）
		助産師　　年　　月取得（免許番号　　）

連絡先 住　所 電　話	（〒　　－　　） 都道 府県	申請者の携帯電話番号	－　　－

緊　急 連絡先	・固定電話番号（　　－　　－　　）※記入は任意 相手方（該当するものに○を記入）1.自宅　2.親戚　3.職場　4.その他
	・申請者以外（家族等）の携帯電話番号（　　－　　－　　）※記入は任意
	・申請者のe-mail アドレス（　　）※記入は任意

（注）1　「実務経験（職歴）」欄は、看護師、保健師及び助産師の資格での実務経験を記入してください。
2　※欄は本大学院で処理しますので、記入しないでください。
3　履歴事項欄が不足する場合、別紙として添付してください。
4　本申請書に記載した実務経験期間については、所属施設（機関）の長又は代表者が証明したものを提出してください。

Ｈ　票

在　籍　期　間　証　明　書

（個別の出願資格認定用）

整理番号	※

令和　　年　　月　　日

大分県立看護科学大学長　殿

施設(機関)名

所属施設(機関)の長
又は代表者名　　印

所　在　地

下記の者は、当施設（機関）において、次のとおり実務経験がある（見込まれる）ことを証明する。

記

フリガナ

氏　　名

生年月日　昭和・平成　　年　　月　　日生

実務期間　昭和・平成・令和　　年　　月～　昭和・平成・令和　　年　　月

現在も継続して勤務している　　退職済

職　　名

職務形態　1　常勤　　2　非常勤（週　　日勤務）

主な配属先と職位

注）　1　看護師、保健師又は助産師の資格で通算３年以上（NPコース、看護管理・リカレントコースは看護師、保健師、助産師としての資格で原則として５年以上）の実務経験期間について、所属施設（機関）の長又は代表者が証明したものを提出してください。

2　「勤務形態」については、常勤、非常勤のいずれかに〇印をし、非常勤については週の勤務日数を記入してください。

Ⅰ　票

在　籍　期　間　証　明　書

受験番号	※

令和　　年　　月　　日

大分県立看護科学大学長　殿

施設(機関)名

所属施設(機関)の長
又は代表者名　　印

所　在　地

下記の者は、当施設（機関）において、次のとおり実務経験がある（見込まれる）ことを証明する。

記

フリガナ

氏　　名

生年月日　昭和・平成　　年　　月　　日生

実務期間　昭和・平成・令和　　年　　月～　昭和・平成・令和　　年　　月

現在も継続して勤務している　　退職済

職　　名

職務形態　1　常勤　　2　非常勤（週　　日勤務）

主な配属先と職位

注）　1　看護師、保健師又は助産師の資格で通算５年以上の実務経験期間について、所属施設（機関）の長又は代表者が証明したものを提出してください。
　　2　「勤務形態」については、常勤、非常勤のいずれかに〇印をし、非常勤については週の勤務日数を記入してください。

Ｊ　票

誓　約　書

大分県立看護科学大学長　殿

私は、大分県立看護科学大学大学院を修了のうえは、大分県内で看護職として従事することを誓います。

令和　　年　　月　　日

住所

氏名　　印

Ｋ　票

推　薦　書

令和　　年　　月　　日

大分県立看護科学大学長　殿

所　　在　　地
所属施設（機関）名
所属施設（機関）看護部門名
部　　門　　長　　名　　印

下記の者は、令和９年度大分県立看護科学大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程（前期）実践者養成ＮＰコース（地域枠）出願にふさわしいと認め、責任をもって推薦します。

記

				受験番号	※
フリガナ		男 女	生年月日	昭和 平成	年　　月　　日生
志願者 氏　名					

①志願者の勤務状況および看護実践において優れていることについて記載して下さい。

注）１　※欄は記入しないでください。
　　２　本推薦書は、所属施設（機関）看護部門長において厳封してください。

Ｋ　票

②ＮＰとしての役割を果たすことができる人材であると判断する理由について述べて下さい。

③志願者に対する大学院在学中の貴施設の体制（もしあれば記載して下さい）
　例：勤務調整、受講期間の一部休職、経済的側面（奨学金や給与に関してなど）

④志願者に大学院修了後、期待する役割（推薦時点で検討中である場合は、その旨を記載して下さい）

出　願　書　類

〔博士課程（後期）〕

〈博士課程〉

出願用書類チェックリスト

出願に際して、下表の出願書類が揃っているかチェックした上でこのリストを同封し、郵便局の窓口より**「書留速達郵便」**にて郵送してください。

〔博士課程(後期)〕

チェック欄	必要な書類		備考
	A票	志願票（原票） 入学考査料	志願票の金融機関の収納印を確認すること
	B票	履歴書	
	C票	写真票	
	D票	受験票	
	E票	志望理由書	
	F票	連絡用宛名票	
	L票	論文等要旨	
	M票	業績一覧	
	N票	推薦書	
	O票	受験票返送用封筒	410円分の切手を貼付
		成績証明書	
		卒業、修了 （見込）証明書	
		戸籍抄本	該当者のみ
		看護師免許証の写し	
		診療看護師（NP）または専門 看護師（CNS）の資格認定証	

A票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（後期）〈２次〉

志　願　票（原票）

1	看　護　学　専　攻

受験番号	※

事前相談日	令和　　年　　月　　日
研究指導予定教員	

フリガナ		性別	生年月日	昭和 平成　　年　　月　　日　生 ※2026年12月１日時点の年齢（　　歳）
氏　名		男 女		
志望するコース	DNPコース			
住　所	（〒　　－　　） 都 道 府 県	志願者の携帯電話番号	－　　－	
緊急連絡先	・固定電話番号（　　－　　－　　）　※記入は任意 相手方（該当するものに〇を記入）　1.自宅　2.親戚　3.職場　4.その他 ・志願者以外の携帯電話番号　（　　－　　－　　）※記入は任意 ・志願者のe-mail アドレス（　　）※記入は任意			
出願資格	大学 学部　　学科			昭和 平成　　年　　月　卒業 令和
	大学院 研究科（修士・博士前期課程） 専攻			昭和　　修了 平成　　年　　月 令和　　修了見込

《記入上の注意》

① 黒又は青のボールペンで丁寧に記入してください。

② ※欄は大学院で処理しますので、記入する必要はありません。
（B～N票において同じ）

取扱店収納印 1 ￥30,000

（銀行切り離し）

A-2 令和９年度
大分県立看護科学大学大学院
入学考査料〈２次〉

領　収　書（志願者控）

志願者氏名

金額	￥30,000

左記のとおり領収しました。

1. 一旦納入した入学考査料はいかなる理由があっても返還しません。
2. ATM（現金自動預入払出機）は利用しないでください。
3. 銀行領収印のないものは無効となります。
4. この領収書は受験生本人が大切に保管してください。

取扱店収納印 2 ￥30,000

（銀行切り離し）

A-3 令和９年度
大分県立看護科学大学大学院入学考査料〈２次〉

電信扱 **振込依頼書** 〈取扱店保存〉

取引銀行へのお願い

1. 整理番号（数字７ケタ）・氏名の順で、スペース等を入れず、太枠内を打電してください。
2. 取扱銀行収納印をA・A-2・A-3票の3ヶ所に必ず捺印の上、A・A-2票を振込人にお渡しください。

依頼日	年　月　日		振込指定	電信扱	手数料						
先方銀行	大分銀行わさだ支店	普通	5239866	金　額	￥	3	0	0	0	0	
受取人	フリガナ	ダイ）オオイタケンリツカンゴカガクダイガク		現　金							
	口座名	大）大分県立看護科学大学									

整理番号	志願者氏名（カタカナ）
7410000	

受験生のみなさんへ

氏名・住所・TELを記入してください。
氏名（カタカナ）はスペースを入れず正確に記入してください。
左詰め、濁点等は１字に。

氏名（漢字）	
住所	〒 TEL（　　）　－

取扱店収納印 3 ￥30,000

手数料は、お振込人の負担です。

金融機関取扱期間　令和８年11月９日（月）～11月13日（金）
最終日収納印有効

※上記取扱期間以外は一切受付しないでください。
※打電は翌営業日でも結構です。

受験番号	※
氏　　名	

B　票

履　　歴　　書

高等学校卒業後の学歴

就学期間	学校名
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

職　　歴

就業期間	職場名
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	
年　月～　年　月	

免　許　・　資　格　等

免許等名称	取得年月	免許等番号
	年　月	
	年　月	
	年　月	

（キリトリして提出）

C票　令和９年度
大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科 博士課程（後期）
〈２次募集〉

写 真 票

写　真
出願前３か月以内に撮影した上半身正面、無帽、無背景のもの
縦４㎝×横３㎝
裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
フリガナ	
氏　名	
備　考	※

（キリトリ線）

D票　令和９年度
大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科 博士課程（後期）
〈２次募集〉

受 験 票

写　真
出願前３か月以内に撮影した上半身正面、無帽、無背景のもの
縦４㎝×横３㎝
裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
氏　名	

試 験 日：**令和８年12月12日（土）**
試験会場：**大分県立看護科学大学**

★試験当日は裏面の受験上の注意事項を厳守してください。

（山折り）

大学院入学試験の時間割

試験期日	時　間	試験科目
12月12日（土）	10：00～12：00	総合問題
	13：00～	口頭試問

受 験 上 の 注 意 事 項

① 午前９時４５分から試験に関する諸注意を行います。**午前９時15分から９時45分までの間に試験室に入室**してください。
② 受験者本人以外は、試験室には入れません。保護者等の方には、食堂を控室として開放します。
③ 「総合問題」試験開始時刻後、**20分以内の遅刻に限り受験を認めます**が、試験時間の延長は認めません。
④ 定められた試験科目を１科目でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
⑤ **「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」及び「消しゴム」は、試験当日必ず持参**してください。
⑥ 「総合問題」試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可」）及び「消しゴム」のほかに「鉛筆削り」、「時計（計時機能だけのもの）」、「眼鏡」だけです。なお、格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。ただし、「総合問題」の試験時間中は上記のほかに英語辞書１冊（電子辞書類を除く）を認めます。
⑦ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
⑧ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。
⑨ 当日、食堂は営業していませんので、昼食等は各自持参してください。
⑩ 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは時計として使用できません。
⑪ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。

（キリトリして提出）

E　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（後期）DNP〈２次〉

DNPコース
志　望　理　由　書

受験番号	※
氏　　名	

※①～④についてすべて記入すること（②③④は２ページ目）

①DNPコースを出願する志望理由について記述してください。

注）１　※印欄は記入しないでください。

E　票

DNPコース
志望理由書

受験番号	※	氏　　名	

②これまでの看護実践の中で、改善に取り組んだ実績や特に力を入れてきたことを記述してください。

③DNPコースで入学後取り組みたい課題について記述してください。

④保健・医療・福祉の発展のため、修了後あるいは５～10年後、職業人生において目指す目標とそれに向けて具体的に取り組みたいこと（抱負）を記述してください。

注）１　字数は、①は800字以内、②③は各200字以内、④は600字以内とします。
　　２　※印欄は記入しないでください。

F　票　【大学院博士課程（後期）】〈2次〉

連絡用宛名票

（大学キリトリ線）

□□□－□□□□

都道府県　郡区市

様

電話番号

受験番号　※

（大学キリトリ線）

□□□－□□□□

都道府県　郡区市

様

電話番号

受験番号　※

（キリトリして提出）

（大学キリトリ線）

注）　1　この宛名票は、合格通知書等を郵送する際に使用します。したがって、郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。

2　マンションやアパートの場合は、建物名、棟、号室まで記入してください。

3　必ずボールペンで記入してください。

L　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（後期）〈２次〉

論　文　等　要　旨

No.1

志望コース	受験番号	※	氏　名	

論文題名

（注）１　※印欄は記入しないでください。
　　２　論文（研究者発表等資料）の写しを添付してください。

L　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程（後期）〈２次〉

論　文　等　要　旨

No.2

志望コース	受験番号	※	氏　名	

論文題名

（注）１　※印欄は記入しないでください。
　　２　論文（研究者発表等資料）の写しを添付してください。

M　票

令和９年度　大分県立看護科学大学大学院
看護学研究科　博士課程(後期)〈２次〉

業　績　一　覧

受験番号	※
氏　　名	

論文等の名称	著者名・発表者名	発行･発表年月	発行所・発表雑誌等・発表学会等の名称

（注）※印欄は記入しないでください。

N　票

推　薦　書

令和　　年　　月　　日

大分県立看護科学大学長　殿

所属施設（機関）名
所属施設（機関）部門名
部門長名（自署）

下記の者は、令和９年度大分県立看護科学大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程（後期）ＤＮＰコース出願にふさわしい人物と認め、ここに推薦します。

記

			受験番号	※
フリガナ		生年月日	昭和 平成	年　　月　　日生
志願者 氏　名				

下記の各項目について、志願者に関することをお書きください。

①専門的知識や実践能力について

②探求的姿勢と他者との協働について

注）１　※欄は記入しないでください。
　　２　本推薦書は、所属施設（機関）部門長において厳封してください。

N　票

③変革への意欲について

④これまで取り組んできた看護実践の質向上について

⑤修了後に期待すること

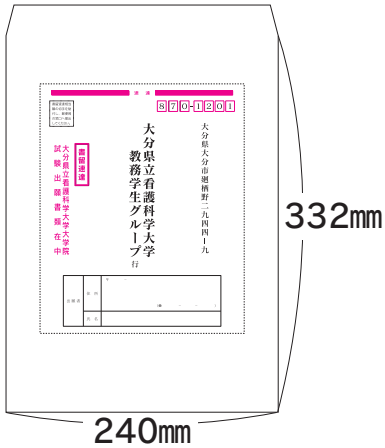
封筒ラベル

〈出願時使用〉

出願用封筒ラベル

このラベルを角２封筒の表面にはがれないようにしっかり
全面貼り付けの上、送付してください。

貼付例



速　達

8 7 0 - 1 2 0 1

書留速達相当額の切手を貼付し、郵便局の窓口へ提出してください。

大分県大分市廻栖野二九四四－九

大分県立看護科学大学
教務学生グループ 行

書留速達

大分県立看護科学大学大学院
試験出願書類在中

出願者	住　所	〒　　－ （☎　　－　　－　　）
	氏　名	

〈出願時使用〉

受験票返送用封筒ラベル

長３封筒にこのラベルをはがれないようしっかり全面貼り付けし、返送先の住所・氏名を記入の上、410円分の切手を貼って出願書類に同封してください。

速　達

1　この封筒に郵便番号、住所及び氏名を記入
2　ここに410円分の切手を貼付

Ｏ票

試験受験票在中

大分県立看護科学大学大学院

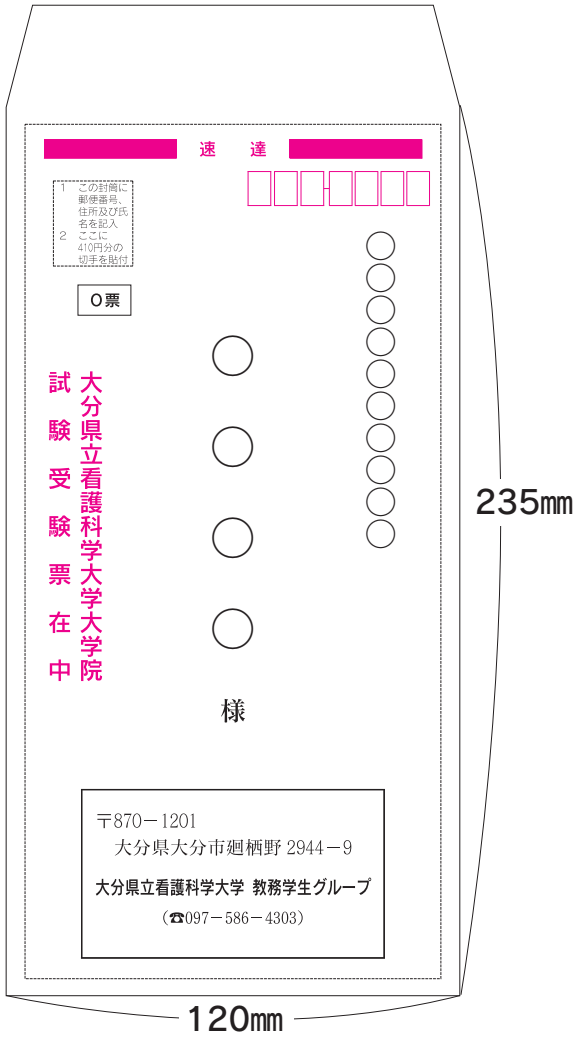
様

〒870－1201
大分県大分市廻栖野 2944－9

大分県立看護科学大学 教務学生グループ

（☎097－586－4303）

貼付例

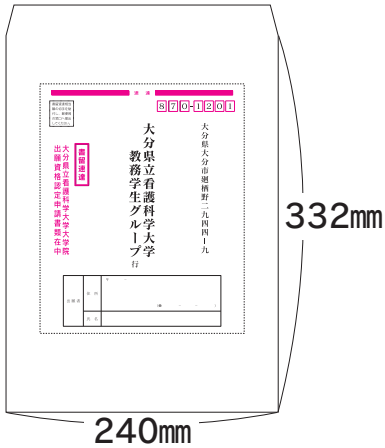


〈出願資格認定申請時に使用〉

認定申請用封筒ラベル

このラベルを角２封筒の表面にはがれないようにしっかり
全面貼り付けの上、送付してください。

貼付例



速　達

書留速達相当額の切手を貼付し、郵便局の窓口へ提出してください。

8 7 0 - 1 2 0 1

大分県大分市廻栖野二九四四－九

大分県立看護科学大学
教務学生グループ 行

書留速達

大分県立看護科学大学大学院
出願資格認定申請書類在中

出願者	住　所	〒　　－ （☎　　－　　－　　）
	氏　名	

〈出願資格認定申請時に使用〉

認定結果送付用封筒ラベル

長３封筒にこのラベルをはがれないようしっかり全面貼り付けし、返送先の住所・氏名を記入の上、410円分の切手を貼って申請書類に同封してください。

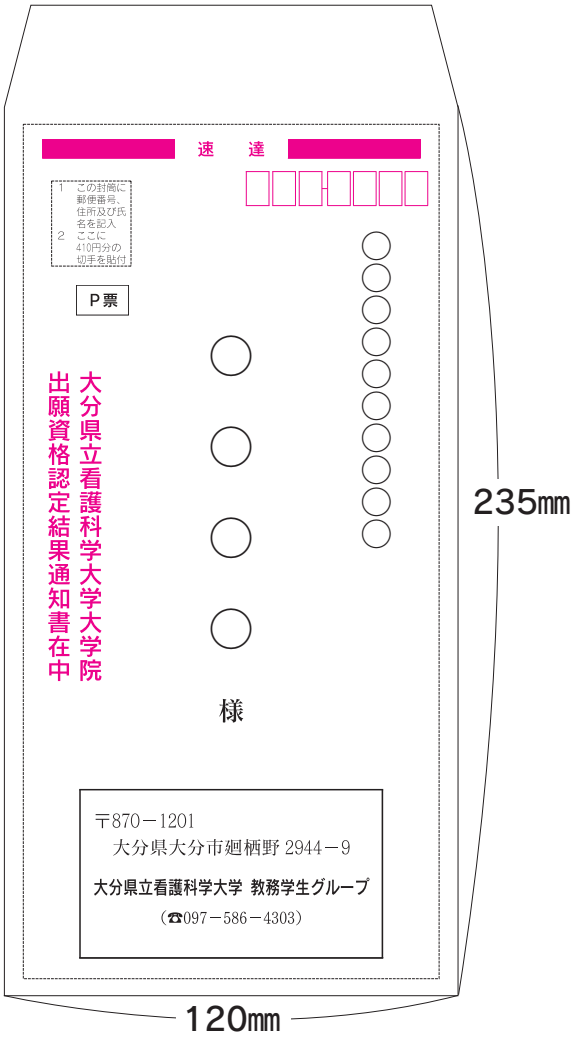
速　達

1　この封筒に郵便番号、住所及び氏名を記入
2　ここに410円分の切手を貼付

Ｐ票

大分県立看護科学大学大学院
出願資格認定結果通知書在中

様

〒870－1201
大分県大分市廻栖野 2944－9
大分県立看護科学大学 教務学生グループ
（☎097－586－4303）

貼付例